



平成31年4月26日

目当てをもって挑戦する



〈入学式「歓迎の言葉」〉

校庭が桜の花びらの絨毯で敷き詰められ、中庭の柿の木には若草色の葉が一斉に芽吹いています。4月も終わりに近づき、華やいだおめでたい気持ちになる頃から、生き物の勢いを感じる頃へと変化しています。

1年生は入学して3週間。「授業中に全員が発表できるようにになりました」「給食の準備から後片付けまで、自分たちでできるようになりました」この短い間にも確実に成長をしています。

2年生は学校生活にもすっかり慣れました。「漢字をきれいに書く」「音符の意味を知って、歌や演奏が上手になる」学習に意欲的です。

3年生は少し余裕が感じられるようになりました。「友達にやさしくし、困っていたら助ける」「自分のことも友達のことでも家の人のことも考えて行動する」周りの人のことを考えています。

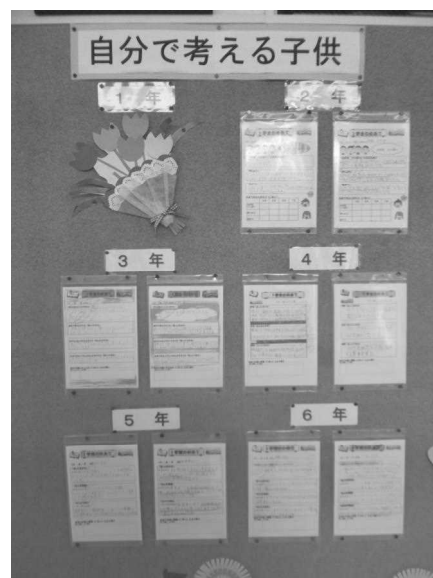
4年生は自分の成長を意識できるようになりました。「持久走大会で、3年生の時の記録を超えられるように昼休みに練習する」「3015点を目指して元気よく運動する」具体的な目当てが立てられます。

5年生は高学年の仲間入りです。「委員会では下の学年をリードし、6年生をサポートしたい」「委員会では、みんなが楽しめる企画を考える」全校のことを考えて行動します。

6年生は将来の自分を意識できるようになりました。

「下級生を引っ張っていく自分」「いろいろ教えてあげたり、優しくしてあげたりして下級生に尊敬される自分」になりたい自分を思い描いています。

みんな目当てをもって新しい自分への挑戦を始めています。東明っ子はやる気に満ちています。



〈一学期の目当て〉